

## EDP-1900 元号「平成」から「令和」への変更方法

指示計「EDP-1900」において、伝票印字の年月日を「平成」から「令和」の日付に変更する場合は、以下の手順で設定変更を行って下さい。

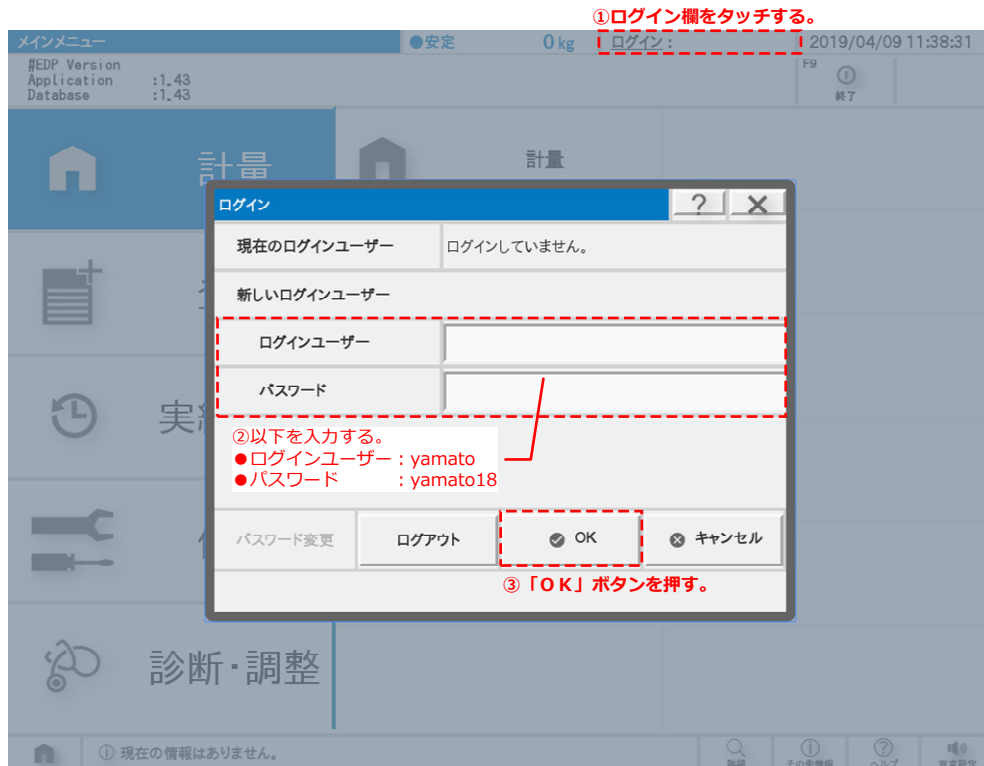
※毎月の集計を行っている場合は、設定変更前に4月分の集計を行って下さい。

月を跨いで集計を行っている場合は、4月分と5月分に分けて集計を行って下さい。

1. メインメニューに戻って画面上側のログイン欄をタッチ (①) すると、「ログイン」ウィンドウが表示されます。以下を入力 (②) し、「OK」ボタンを押して下さい (③)。

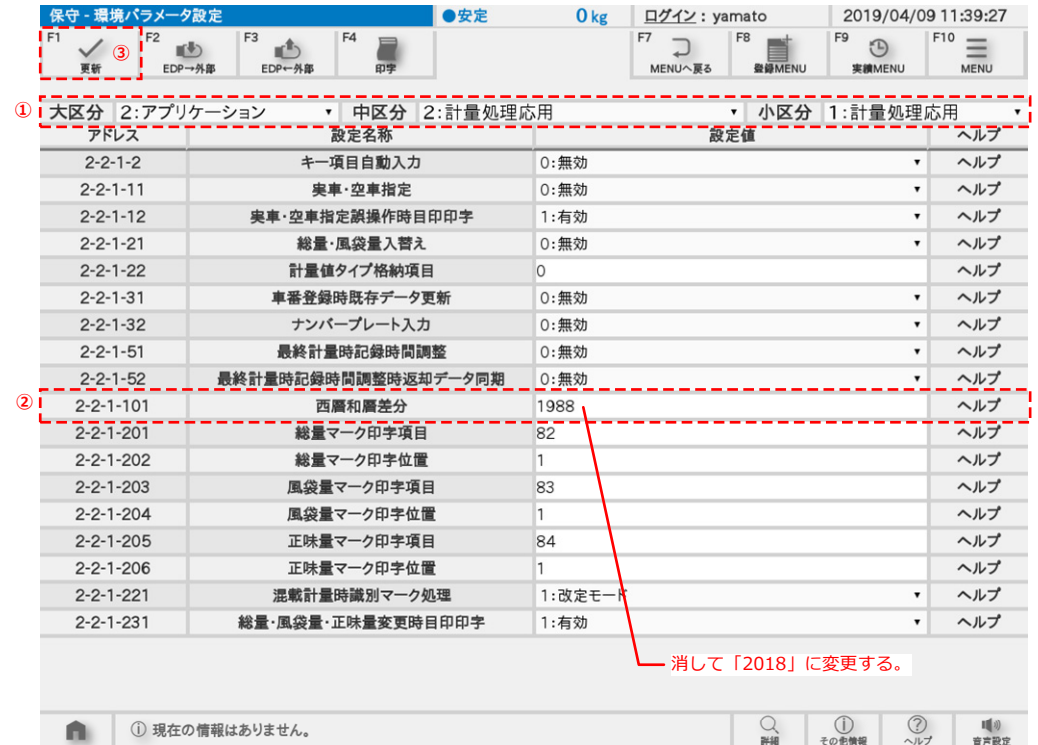
- ログインユーザー : yamato
- パスワード : yamato18

※上記は調整用のユーザーアカウントです。普段の運用管理では「manager」アカウントでログインして下さい。



2. メインメニュー画面の「保守」タブを選択し、「環境パラメータ設定」ボタンを押して「環境パラメータ設定」画面に移動します。

3. 環境パラメータ「2-2-1-101（西暦和暦差分）」を「1988」→「2018」に変更します。このアドレスの変更方法は、大項目「2：アプリケーション」、中項目「2：計量処理応用」、小項目「1：計量処理応用」を選択 (①) して、一覧表内のアドレス「2-2-1-101（西暦和暦差分）」の設定値を「1988」→「2018」に変更 (②) し、画面左上の「更新 (F1)」メニューボタンを押します (③)。



4. 画面右上の「MENU(F10)」メニューボタンを押して「メインメニュー」を選択してメインメニュー画面に戻り、画面右上の「終了 (F9)」メニューボタンを押して再起動を行って下さい。
5. テスト計量を行い、年月日が「01/XX/YY」で伝票印字されることを確認して下さい。

## EDP-1900 元号「平成」から西暦への変更方法

指示計「EDP-1900」において、伝票印字の年月日を「平成」から西暦の日付に変更する場合は、以下の手順で設定変更を行って下さい。

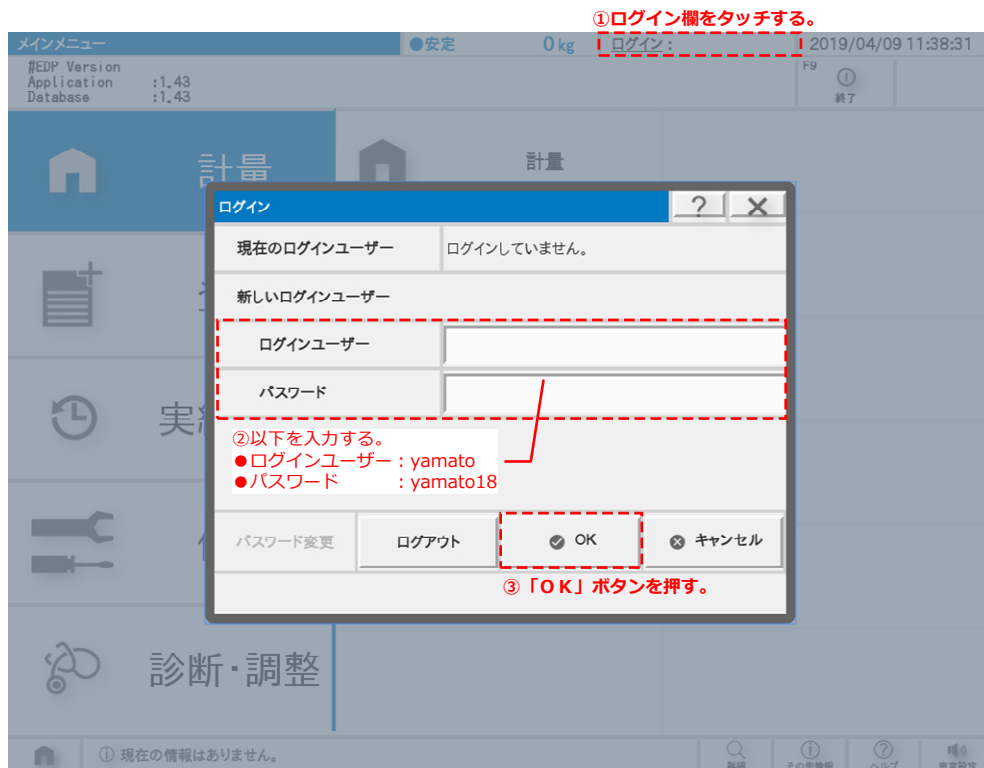
※毎月の集計を行っている場合は、設定変更前に4月分の集計を行って下さい。

月を跨いで集計を行っている場合は、4月分と5月分に分けて集計を行って下さい。

1. メインメニューに戻って画面上側のログイン欄をタッチ (①) すると、「ログイン」ウィンドウが表示されます。以下を入力 (②) し、「OK」ボタンを押して下さい (③)。

- ログインユーザー : yamato
- パスワード : yamato18

※上記は調整用のユーザーアカウントです。普段の運用管理では「manager」アカウントでログインして下さい。



2. メインメニュー画面の「保守」タブを選択し、「環境パラメータ設定」ボタンを押して「環境パラメータ設定」画面に移動します。

3. 環境パラメータ「2-2-1-101 (西暦和暦差分)」を「1988」→「0」に変更します。このアドレスの変更方法は、大項目「2:アプリケーション」、中項目「2:計量処理応用」、小項目「1:計量処理応用」を選択 (①) して、一覧表内のアドレス「2-2-1-101 (西暦和暦差分)」の設定値を「1988」→「0」に変更 (②) し、画面左上の「更新 (F1)」メニューボタンを押します (③)。

アドレス	設定名称	設定値	ヘルプ
2-2-1-2	キー項目自動入力	0:無効	ヘルプ
2-2-1-11	実車・空車指定	0:無効	ヘルプ
2-2-1-12	実車・空車指定誤操作時目印印字	1:有効	ヘルプ
2-2-1-21	総量・風袋量入替え	0:無効	ヘルプ
2-2-1-22	計量値タイプ格納項目	0	ヘルプ
2-2-1-31	車番登録時既存データ更新	0:無効	ヘルプ
2-2-1-32	ナンバープレート入力	0:無効	ヘルプ
2-2-1-51	最終計量時記録時間調整	0:無効	ヘルプ
2-2-1-52	最終計量時記録時間調整時返却データ同期	0:無効	ヘルプ
2-2-1-101	西暦和暦差分	1988	ヘルプ
2-2-1-201	総量マーク印字項目	82	ヘルプ
2-2-1-202	総量マーク印字位置	1	ヘルプ
2-2-1-203	風袋量マーク印字項目	83	ヘルプ
2-2-1-204	風袋量マーク印字位置	1	ヘルプ
2-2-1-205	正味量マーク印字項目	84	ヘルプ
2-2-1-206	正味量マーク印字位置	1	ヘルプ
2-2-1-221	混載計量時識別マーク処理	1:改定モード	ヘルプ
2-2-1-231	総量・風袋量・正味量変更時目印印字	1:有効	ヘルプ

4. さらに、上記と同様の手順で、次の環境パラメータも以下の値に設定変更を行って下さい。
  - 2-3-1-3 (集計の年月日項目) : 60 (西暦の年月日)
  - 2-11-10-2 (再発行時の指定年月日項目) : 60 (西暦の年月日)
5. 画面右上の「MENU(F10)」メニューボタンを押して「メインメニュー」を選択してメインメニュー画面に戻り、画面右上の「終了 (F9)」メニューボタンを押して再起動を行って下さい。
6. テスト計量を行い、年月日が「19/XX/YY」で伝票印字されることを確認して下さい。